

令和3年度
富士宮市民カレッジ II



富士山の自然と環境

日時 令和3年11月15日・22日・29日（月）
各14:00～15:30

会場 富士宮市役所 710 会議室

感染症対策等について
裏面もご確認ください

講師 奇石博物館 北垣 俊明 副館長

第1回（11月15日）

富士山から観る地球の営み ー地質や湧水の話などー

講師 静岡県立大学食品栄養科学部 谷 晃 教授

第2回（11月22日）

富士山の森が炭素を吸収するしくみ

第3回（11月29日）

富士山の森の大気浄化効果と香りの不思議

対象 富士宮市・富士市に在住・在勤・在学の方

受講料 1,200円（初回納入） 定員 35人（先着順）

申込み 令和3年10月13日（水）～ 先着順

社会教育課へ電話または電子申請で →



問い合わせ先 富士宮市教育委員会社会教育課

☎0544-22-1186

講座内容

第1回 富士山から観る地球の営み —地質や湧水の話など—

富士山は地球の営み一場面です。動く大地や火山の話など地球のジオシステムについて巨視的な部分から紹介をはじめ、身近な富士宮市域の世界文化遺産富士山/構成資産ごとの地学的な見どころ、最後に自然界の循環にも触れます。

第2回 富士山の森が炭素を吸収するしくみ

植物が光合成によって二酸化炭素を吸収し、地球環境問題に貢献していることは知られています。しかし、全てが森が二酸化炭素を吸収しているとは限らず、逆に放出している森もあります。富士山はどうであろうか？森林生態系の炭素固定を研究した最新の知見を、基礎から解説し、富士山についてその機能を考えます。

第3回 富士山の森の大気浄化効果と香りの不思議

植物は二酸化炭素以外に様々なガス成分を吸収したり放出したりします。富士山に見られるミズナラやコナラ、アカマツ、カラマツなども同様です。本講演では、植物が汚染ガスを吸収する仕組みを解説し、大気浄化効果について考えます。また、富士山で演者が実際に測定した香物質の放出やその働きについて、解説します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止についての対策とお願い

- ◎施設の消毒、受講者間の距離を確保したうえでの実施となります。
- ◎受講日前2週間以内に発熱・風邪症状があった方、御家族に同様の症状の方がいる場合は受講をお控えください。
- ◎受講日前2週間以内に感染拡大地域への往来がある方は受講をお控えください。
- ◎講座等の参加前には石鹸での手洗いや手指消毒をお願いします。
- ◎受講の際の検温・体調確認・マスクの着用にご協力をお願いします。
- ◎感染症の流行状況により、講座中止となる場合があります。